

保健だより



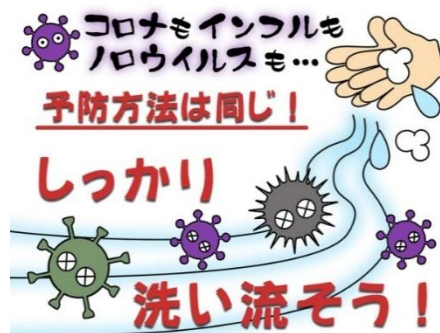
佐賀工業高等学校・定時制
保健厚生部
令和4年10月26日

今季一番の冷え込み、寒暖差注意！

新型コロナウイルス、インフルエンザ、感染性胃腸炎、風邪等の感染症にご用心！

どの感染症も予防の基本は同じです。これまでコロナ禍で実践してきた予防策（石けんによる手洗い、手指消毒、換気、必要時のマスクの着用、3密を避けた身体的距離の確保、睡眠、栄養、適度な運動、のどの乾燥を防ぐ水分補給、鼻呼吸等々）を引き続き励行し、寒さに負けず、体力を維持して、みんなで心♥一つにして、感染予防を意識した生活を送りましょう。

もし、上記の診断及び発熱等風邪症状がある場合は、必ず登校前に学校へ相談、連絡をお願いします。

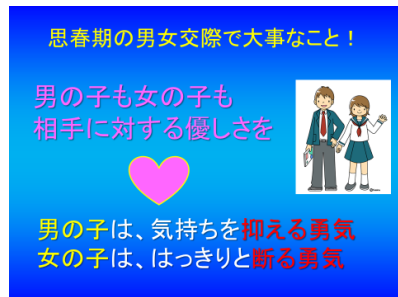


「性に関する指導講話」が9月26日（月）にありました。



演題 「性について一緒に勉強しましょう」
講師 おおくま産婦人科（佐賀市）
院長 大隈 良譲 先生

大隈先生は、思春期の男女交際は正しい知識を持って行動すること、男子は相手のことを大切に思う気持ちが最も大切なこと、女子は断る勇気が特に必要なことを強調されました。



10代の妊娠と人工妊娠中絶は女子の心身に与える影響は大きいこと、避妊（ピル、コンドーム、緊急避妊ピル）、性感染症（クラミジア、淋病が最も多く、男女とも症状が無いから気づかないから病院へ

行かない、気づかないうちにまた人に感染させてしまう病気）、ピルだけの服用では性感染症を予防できないこと、「女性は何歳まで赤ちゃんを産めるか」の問いでは、卵子の老化で妊娠率は低下するため、35歳までに赤ちゃんを産むことが望ましいと教えていただきました。みなさんの感想には印象に残ったこと等、たくさんの感謝の気持ちが寄せられました。

＜みなさんの感想を一部紹介します。＞

- エコーの赤ちゃんの動画や写真を見て、父親と母親のおかげで今の自分が存在するという感謝の気持ちを改めて再認識することができた。
- 避妊は大事。（多数）
- 卵子に老化があることがとても印象に残った。
- 避妊をしっかりと、赤ちゃんを育てるお金などをしっかりとできた上で、男女の関係の大切さを学びました。
- 性感染症はやはり怖いと思った。自分はコンドームをつけようと思う。



○ 印象に残った事は赤ちゃんが産まれる過程や、望まない妊娠はしないこと、薬のことでした。男女お互いに意見を尊重することの大切さを一番学ぶことができました。また、赤ちゃんがかわいいです。自分がお母さんという立場になったら精一杯育てていきたいです。ありがとうございました。

○ 子宮頸がんワクチンが近年では接種を勧められていること、男性の生殖機能は低下しづらいということ、佐賀県の10代の人工妊娠中絶率が全国1位の時があったということが印象に残った。

- 流産が5人に1人いるなんて初めて知った。
- 性病が悪化すると内臓にまで影響があること。
- ピルの効果など知らないことが多かったので知れてよかった。
- 性病の恐ろしさを再認識した。コンドームの大切さを知った。性病だけにはなりたくないです。
- 印象に残ったのは、コンドームは最初からつけてないと精子が出ることです。これから先そういう行為がある場合、性感染症や妊娠をさせないように気をつけていこうと思った。
- ピルについて先生が細かく教えてくださったので、とても勉強になりました。
- ピルに保険等でもう少し安くなったら少しは、ピルを使う人が増えるのではないかと思った。
- 妊娠、避妊、性感染症等いろんな知識がわかって勉強になった。
- 最初に見た画像で青い円は地球みたいだった。腹と内臓がくっついている写真も印象に残った。
- 性感染症や望まない妊娠のこと等、とても勉強になりました。今まであやふやだった事や知らなかった事を学べて良かったです。好きな人を思いやり、お互いが尊重し合えるようになります。

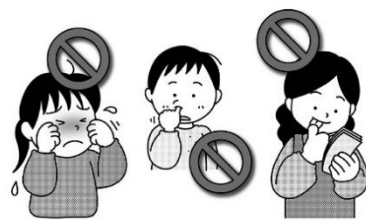


油断大敵！ うっかりしないで 感染症予防！



生活のあらゆる
ところにウイルスが…

つい触ってしまう
目・鼻・口…



たくさんあります！ うっかり場面…

向かい合っ
ていなくても
近距離は
危険！

